

別紙

## 諸室機能

令和4年9月

中城北中城消防組合

諸室機能

消防長室	
用途	消防長 1 人の執務、6 人程度の会議及び応接
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務机、椅子、6 人程度の会議が可能な会議室と椅子、書架、更衣ロッカーが設置できること。</li> <li>・床は OA フロアとし、電話回線、LAN 配管、テレビ 1 台、パソコン 1 台を使用できる環境とする。</li> </ul>
他室との関係	・本部事務室と近接して配置する。

本部事務室	
用途	消防本部職員の執務及び来客者対応
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常時職員 12 人（うち課長級 3 人）が勤務              総務課 5 人（うち課長級 1 名）              予防課 4 人（うち課長級 1 名）              警防課 3 人（うち課長級 1 名）</li> <li>・扉を設置する場合は、中の様子が分かる仕様とする。</li> <li>・各課の窓口は、来客に対し接客するカウンターを設置すること。              予防課については、2ヶ所（各 2～3 人ずつ）程度とする。</li> <li>・職員 12 人が常時勤務できるレイアウトとする。</li> <li>・レイアウト変更が容易にできるようにする。</li> <li>・3 課が集まりやすい位置に打合せできるスペースを確保する。</li> <li>・3 課が共有しやすい位置に印刷コーナー（複合機 2 台及び用紙収納棚分のスペース）を確保する。</li> <li>・電話機 10 台（総務課 4 台、警防課 3 台、予防課 3 台）、パソコン 15 台が使用できる配管及び配線を確保する。</li> <li>・総務課には財務専用パソコン 2 台とプリンタ 1 台、警防課及び予防課にはそれぞれ指令センター専用パソコン 1 台とプリンタ 1 台分の配管、電源、スペースを確保すること。</li> <li>・コンロ、流し台、冷蔵庫、食器棚、レンジの設置が可能な給湯コーナーを確保すること。なお、隣接していれば他室でも可とする。</li> <li>・停電時も照明、事務機器が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	消防長室に通じる通路及び出入口を設ける。

本部兼消防署書庫	
用途	本部 3 課と消防署の書庫
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保存文書及び台帳保管用の書架を設置すること。</li> <li>・書架の形状については、事業者の提案に委ねる。</li> </ul>

諸室機能

	・ 停電時も照明、空調が自家発電回路で使用できること。
他室との関係	・ 本部事務室と近接して配置する。

更衣室兼災害時待機室	
用途	消防本部職員の更衣室及び災害時の待機スペース
規模	男性職員 14 名、女性職員 3 名分のロッカー
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男性職員 14 名分のロッカーと着替えを行うスペースを確保する。</li> <li>・ 女性職員 3 名分のロッカーと着替えを行うスペースを確保する。</li> <li>・ 制服のほかに防護衣を収納できるロッカーを設置すること。</li> <li>・ 災害時に本部職員が待機できる畳敷のスペースと洗面コーナーを確保する。</li> <li>・ 停電時も照明が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	本部事務室と近接して配置する。

会議室兼講習室	
用途	消防議会、作戦会議、研修
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最大 30 名での講習会が開催できるスペースを確保すること。</li> <li>・ 消防議会や作戦会議など用途に応じてフレキシブルにレイアウト変更ができることが望ましい。</li> <li>・ プロジェクターが投影できる環境を提案すること。</li> <li>・ プロジェクター投影の際に見やすくなるように工夫すること。</li> <li>・ テレビ視聴が可能な配線設備を確保すること。</li> <li>・ 会議等に使用する録音装置（集音マイクシステム等）を設けること。</li> <li>・ 壁の一部をホワイトボードとして利用可能とするなど、利用形態についても提案すること。</li> <li>・ 講習等、屋内で使用する資機材の保管場所を確保し、収納棚を設置すること。</li> <li>・ 電話機 1 台の配線設備を確保すること。</li> <li>・ 停電時も照明、電気機器、空調が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	・ 本部事務室と近接して配置する。

消防団室	
用途	消防団の会議、待機
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団長の事務机、椅子を設置できること。</li> <li>・ 8 人程度の会議が可能な会議机と椅子が設置できること。</li> <li>・ 畳敷の休憩スペースを確保すること。</li> </ul>

諸室機能

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 26名分の活動着及び防火衣等が収納できるスペースを確保すること。</li> <li>・ 電話機 1 台の配線設備を確保すること。</li> <li>・ 停電時も照明が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会話程度の遮音性能を有すること。</li> </ul>

消防署職員執務室兼待機室、通信室	
用途	署長及び消防署職員の執務
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員（11名勤務の3交替）が事務作業できる環境を整備すること。</li> <li>・ 署長専用の事務机と椅子を設置できること。</li> <li>・ 33名分のキャスター付脇机及び扉付書庫を設置すること。書庫のみで容量を確保しても構わない。</li> <li>・ 職員が供用する書籍が収納できる書架を設置すること。</li> <li>・ フリーアドレスで職員が事務作業できることが望ましい。</li> <li>・ 机と椅子を置き12名程度で会議ができるスペースを確保すること。</li> <li>・ 印刷コーナー（複合機1台及びプリンタ1台、用紙収納棚を設置予定）を確保する。</li> <li>・ サーバー室と合わせて整備すること。</li> <li>・ 停電時も照明、空調、事務機器が自家発電回路で使用できること。</li> <li>・ 通信指令機器の移設については、別途施工業者と十分な打合せを行うこと。機器リストは別で確認すること。</li> <li>・ 電話機3台、パソコン2台、大型モニター2台、テレビ1台が使用できる配管及び配線を確保する。</li> <li>・ 館内放送及び指令放送とは別系統で庁舎内にいる職員を呼び出せるベル等の設備を設けること。</li> <li>・ 通信室は出動準備室と十分な連携ができるように配置すること。</li> <li>・ 消防庁舎内各諸室の照明及び空調の集中管理盤を設置すること。</li> </ul>
他室との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出動準備室及び車庫に近接して配置する。</li> </ul>

出動準備室	
用途	指令の受け取り、各防護衣の更衣、災害時待機室
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 33名分の防護衣収納棚を設置すること。</li> <li>・ 通信室からの任意情報を表示できる天吊り又は壁掛けディスプレイを設置できる下地補強を行うこと。</li> <li>・ 指令を受け取るプリンタ、パソコン、卓上型無線装置各1台を置くスペースを確保すること。</li> </ul>

諸室機能

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無線機 20 台程度を置けるカウンターと充電ができる電源を確保すること。また、出動時に隊員が取り出しやすい位置に設置すること。</li> <li>・5名程度が作戦会議を行うスペースを確保すること。</li> <li>・空調設備を設けること。</li> <li>・消火、救急活動より帰署後の臭気等にも配慮した換気設備を設けること。</li> <li>・停電時も照明、空調、電気機器が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くに男女別のトイレを配置する。</li> <li>・緊急車両車庫への出入り口を設置する。</li> <li>・各室からスムーズな出動ができるように動線に配慮すること。</li> </ul>

仮眠室	
用途	消防署職員の仮眠室
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性用仮眠室を11ヶ所設けること。</li> <li>・備え付けの個人用更衣ロッカー33人分（1部屋3人分）設けること。</li> <li>・女性用仮眠室1ヶ所設けること。</li> </ul> <p>女性仮眠室には、シャワー、洗濯場、トイレ、更衣ロッカーを設置すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮眠を妨げないよう遮音と遮光に配慮すること。</li> <li>・身長190cmの職員が仮眠できるベッドとすること。</li> <li>・仮眠室でも事務作業ができるように備え付けの机を設置し、照明等も考慮すること。</li> <li>・停電時も照明、電気機器が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	・出動準備室、通信室に近接して配置する。

トレーニング室	
用途	職員及び消防団員のトレーニング
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姿鏡を1ヶ所以上設置すること。</li> <li>・5名程度が同時に器具を使用したトレーニングができるスペースを確保すること。</li> <li>・壁や天井を利用してトレーニングできることが望ましい。</li> </ul>
他室との関係	

食堂兼休憩室	
用途	日常の簡易な食事、休憩
仕様	・10名程度が座って食事を行うための机と椅子を設置すること。

諸室機能

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼敷きの休憩スペースを設け、利用状況に応じて簡易に間仕切りができるよう配慮すること。</li> <li>・食器棚を設置すること。</li> <li>・一般家庭用台所設備として、シンク、コンロ、調理台を設置すること。</li> <li>・冷蔵庫1台、ポット1台、オーブントースター1台、電子レンジ1台、コーヒーメーカー1台、軟水機1台、製氷機1台、テレビ1台、電話機1台を同時使用可能な配線設備を確保すること。</li> <li>・停電時も照明、電気機器（冷蔵庫1台、電子レンジ1台、軟水機1台、製氷機1台程度）が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	出動動線を考慮すること

男性用浴室・洗面所

用途	男性用の浴室、脱衣、洗面
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャワー室を3室設置する。</li> <li>・脱衣所についてもプライバシーに配慮する。</li> <li>・脱衣所には、全職員の洗面用具を置く棚等を設置すること。</li> <li>・3人以上が同時に洗面できる洗面台を設置すること。</li> <li>・洗濯機を1台置くための電気配線、給排水を整備すること。</li> <li>・洗面所には、コンセントを設けること。</li> <li>・停電時も照明、換気設備が稼働できること。</li> </ul>
他室との関係	仮眠室と近接する場合は、遮音性に配慮すること。

車庫

用途	消防車両用車庫
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙「配置予定車両」に記載する車両が配置できるスペースを確保すること。</li> <li>・各車両間と壁面の間には、出動に支障にならない十分な動線スペースを確保すること。</li> <li>・排気ガスを排気できる構造または設備を設けること。</li> <li>・車庫扉は、安全かつ円滑に出動できることと管理のしやすさを考慮すること。</li> <li>・車庫扉前には、動物の侵入を防ぐため、腰高のネットを設置すること。</li> <li>・床材は、滑りにくく、水洗いが可能な仕上げとすること。</li> <li>・車庫前面には、夜間でも車両整備ができるように照明を設けること。</li> <li>・車庫前面には、車両洗浄のための水栓を適宜設けること。</li> <li>・ポンプ車等のタンク内へ給水ができるように車庫前面には、給水口を</li> </ul>

諸室機能

	<p>設けること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車庫内に100Vのコンセントを適宜設けること。</li> <li>・停電時も照明、電気機器が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出動準備室、救急作業室に隣接した位置に配置する。</li> <li>・各車両付近に必要な資機材庫を配置する。</li> </ul>

救急作業室	
用途	救急出動帰署時の隊員及び資機材の洗浄、消毒
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレッチャー(200cm×60cm程度)等が洗浄できるスペース及び水道ホース、排水口を設けること。</li> <li>・除染用にシャワー設備(温水)を1ヶ所設置すること。</li> </ul> <p>二層式流し台を設置すること。また、そのうち片方は消毒剤に浸す消毒が可能とすること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急服等を洗浄するための洗濯機1台を置くための電気配線、給排水を整備すること。</li> <li>・汚物用処理設備を1ヶ所設置すること。</li> <li>・手洗い水道設備を1ヶ所設置すること。</li> <li>・医療用廃棄物を収容できる専用容器を置くスペースを確保すること。</li> <li>・床面及び壁面は、水洗いが可能な仕様とし、水はけがよく、衛生状態が保てるようにすること。</li> <li>・停電時も照明、電気機器が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	救急車両駐車位置の後部付近に配置する。

救急資器材庫	
用途	救急資機材庫
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急用備品、資機材、医療品、医療用酸素ボンベ30本程度(2リットルボンベ20本、10リットルボンベ10本)を置く固定収納棚を設置すること。</li> <li>・常時単独空調とし、空調が切れることがないようにすること。</li> <li>・停電時、照明、空調が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	救急車駐車位置と近接した位置に配置すること。

医療用廃棄物保管庫	
用途	救急業務等で汚染された廃棄物を袋に入れ保管する場所
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物処理業者の回収を考慮し設置すること。</li> <li>・容量及び搬入搬出については提案による。</li> </ul>

諸室機能

他室との関係	救急作業室と近接することが望ましい。
--------	--------------------

乾燥室	
用途	救急服、布製品等の乾燥
仕様	・救急服や毛布、布製品（20kg程度）を乾燥できる機能を有すること。
他室との関係	

資機材収納庫	
用途	消防活動用、救助用、その他資機材を保管
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収納庫は、棚を設置し既存の資機材等が用途別に収納できること。なお、管理できれば集約しても構わない。既存資機材等は発注者である中城北中城消防組合の担当部局に確認すること。</li> <li>・ 重量や大きさがある資機材の収納や搬入出も考慮すること。</li> <li>・ ウェットスーツ等は吊るして保管できるようにすること。</li> <li>・ 停電時も照明が自家発電回路で使用できること。</li> </ul>
他室との関係	資機材の搬入出が容易に行えるように車庫と近接して配置する。

危険物保管庫	
用途	ガソリンや軽油の携行缶の保管場所
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガソリン及び軽油の指定数量以下、1/5以上を保管できること。</li> <li>・ 構造等については、火災予防条例の基準を満たすこと。</li> </ul>
他室との関係	車庫に近接した位置に配置すること。

ボンベ倉庫	
用途	ボンベの収納及び充填
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陸上用ボンベ15本以上、潜水用ボンベ25本以上が収納可能な固定棚を設置すること。</li> <li>・ 可搬空気充填機1台を置くスペース確保すること。</li> <li>・ 個室ではなく、資機材収納庫に機能を付随することでの対応も可能とする。</li> <li>・ ボンベ用カートを確保すること。</li> </ul>
他室との関係	車庫と隣接した位置に配置すること。

諸室機能

玄関・風除室	
用途	来客者用出入口
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掲示板を設置すること。</li> <li>・ 館内案内表示板を設置すること。</li> <li>・ 屋外玄関付近に緊急電話用ボックスと配管を整備すること。</li> <li>・ 停電時も照明、電気機器が稼働すること。</li> </ul>
他室との関係	

エレベーターホール	
用途	提案による
仕様	提案による。
他室との関係	

トイレ	
用途	職員及び来庁者用トイレ
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各フロアのレイアウトと職員数に応じてトイレを配置すること。</li> <li>・ 車椅子での利用が可能な多目的トイレを1ヶ所以上設置すること。</li> <li>・ 停電時も照明が稼働すること。</li> </ul>
他室との関係	

備蓄倉庫	
用途	収納
仕様	提案による。
他室との関係	